

■ 平成 28 年 12 月の行事案内 ■

観察会と自然復元管理作業

*気象条件等により変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。

活動日

12月3日(土) 12月18日(日)

季節を感じる観察会 10:00~12:00

自然復元管理作業 13:00~15:30

場 所 旧水産試験場管理センター前集合

参加費 100円(保険料代)

持ち物 帽子・タオル・お飲み物・着替え等

(動きやすく汚れても良い動きやすい服装で!)

■NPO 法人水元ネイチャープロジェクト 入会案内■

みなさんも私たちと一緒に水元の自然について考え、
保全活動に参加してみませんか?

NPO法人水元ネイチャープロジェクトでは、活動の趣旨に賛同いただける
方の入会をお待ちしています。

一 般 会 員:入会金2,000円、年会費2,000円

一般会員は、法人の社員となります。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など、会の基本的な運営に参加していただきます。

賛 助 会 員:入会金5,000円、年会費5,000円

賛助会員は、法人などの団体会員です。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など会の基本的な運営に参加していただきます。

どろんこ会 員:入会金無料、年会費1,000円

どろんこ会員は、サポート会員です。会の事業に参加でき、総会等に参加する必要はありません。

<行事案内・入会に関してのお問い合わせ>

NPO 法人水元ネイチャープロジェクト

T E L: 080-1009-0010 (10:00~15:00) まで

ホームページもご覧になれます!

 <http://mizumoto-np.topaz.ne.jp/home.html> で検索!

とんぼ 秋津

2016年12月号

秋津(あきつ)とは、
トンボの古い呼び名。
そして日本は昔、
「秋津島」と呼ばれていました。



<12月>

種名:チャバネエダシャクガ

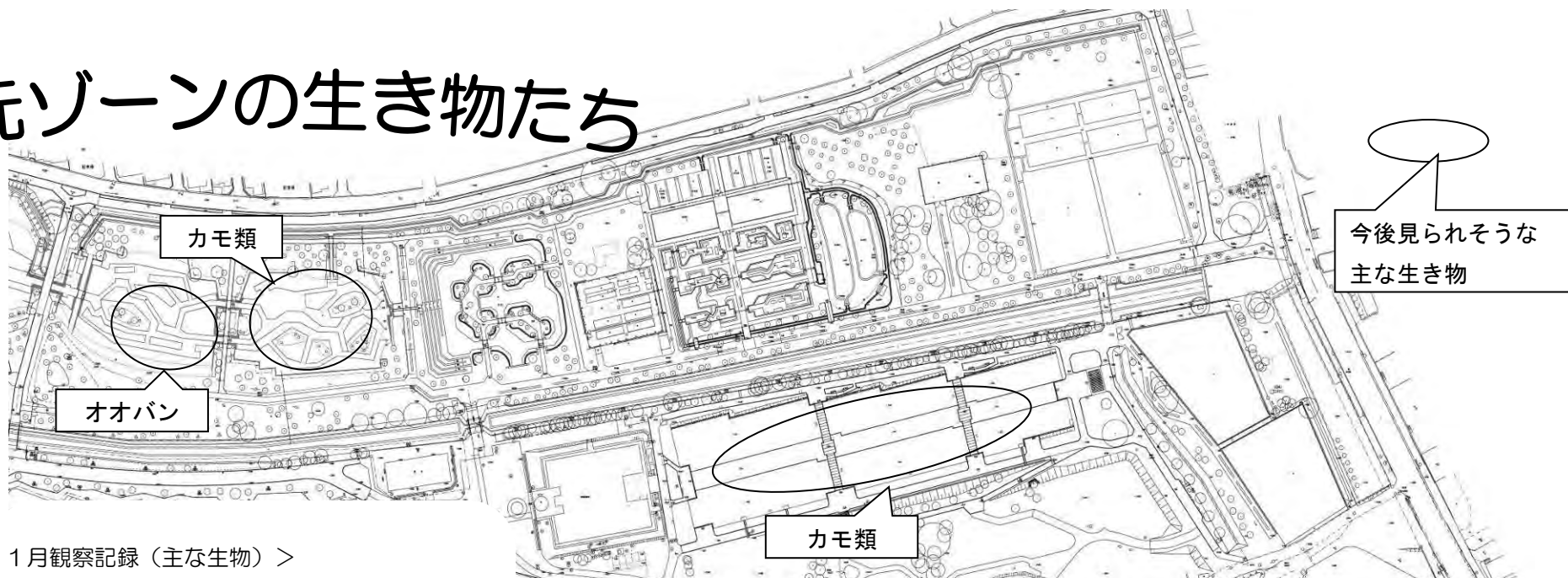
よしえ画

学名: *Erannis golda* (Djakonov, 1929)

シャクガ科エダシャク亜科。オスの開帳は 21~27 mm、メスの体長は 11~15 mmで翅は 1 mm。北海道~沖縄に分布し、成虫は 11~1月に出現する。幼虫の食餌植物はヤナギ科、カバノキ科、ブナ科、ニレ科、マンサク科、バラ科、カエデ科、アワブキ科、ツツジ科。冬に活動するシャクガ「冬尺蛾」で、雌は翅が退化していて飛べない。雌の身体は白黒が目立つ。

NPO 法人 水元ネイチャープロジェクト

復元ゾーンの生き物たち



<平成28年11月観察記録（主な生物）>

- 植物：ヨシ・マコモ・オギ・ススキ・オミナエシ・クズ・セイタカアワダチソウ・セイバンモロコシ・イヌムギ・イチゴツナギ・クサヨシ・マツカサススキ・ウキヤガラ・タコノアシ・フトイ・イ・コゴメイ・ミクリ・サンカクイ・カンガレイ・イノコログサ・アキノエノコログサ・コオホネ・ヒメコオホネ・ツユクサ・シロツメクサ・アカツメクサ・フキ・セリ・ニラ・コセンダングサ・アメリカセンダングサ・アメリカタカサブrow・チゴグサ・チヂミザサ・シロバナサクラタデ・イヌタデ・サクラタデ・ミズヒキ・オオイヌタデ・ヤナギタデ・オオジシバリ・カントウヨメナ・ノコンギク・ノゲシ・アキノノゲシ・ミゾソバ・サデクサ・ヌカキヒ・イシミカワ・ガガイモ・ヒナタイノコズチ・ヒルムシロ・コブナグサ・ヒメクグ・ヒメジソ・クサネム・トチカガミ・タウコギ・ヒデリコ・コシロネ・ミゾコウジュ（ロゼット）・ウマノズスクサ・スズメノカタビラ・ヘクソカズラ・ガマ・コガマ・ヒメガマ・ノブドウ・オモダカ・コナギ・ヘラオモダカ・ヌマトラノオ・ミクリ・カタバミ・チカラシバ・セイヨウタンポポ・ツルマメ・ヤブマメ・カラムシ・ヤブガラシ・ウシハコベ・ヒメジョオン・ジュズダマ・ワルナスビ・カラスウリ・カヤツリグサ・コゴメガヤツリ・タマガヤツリ・シマスズメノヒエ・キシウスズエノヒエ・メヒシバ・オヒシバ・ギシギシ・スズメノカタビラ・ヒメムカシヨモギ・オオアレチノギク・オオニシキソウ・ホソバウンラン・ドクダミ・イタドリ・コンフリー・イヌビエ・ヒシ・カモジグサ・ウキクサ・アイオオアカウキクサ・ミジンコウキクサ
- 昆虫など：モンシロチョウ・キチョウ・モンキチョウ・ツマグロヒョウモン・ヒメアカタテハ・ヤマトシジミ・ベニシジミ・シオカラトンボ・アキアカネ・オオカマキリ・フタモンアシナガバチ・コバネイナゴ・ショウリョウバッタ・エンマコオロギ・ジョロウグモ・ナガコガネグモ
- 魚類その他：コイ・スジエビ・タイリクバラタナゴ・クロベンケイガニ・モツゴ・カダヤシ・アメリカザリガニ・ウシガエル・ミシシippアカミミガメ